
PlayStation
MAX SURFING 2nd
KSS
Media Entertainment Company

MAX SURFING 2nd

CONTENTS

STORY ストーリー	P2
OPERATION 操作方法	P4
START GAME ゲームの始め方	P6
GAME PICTURE 基本画面	P7
EXPLANATION of MODE モード説明	P8
EXPLANATION of BOARD ボード説明	P11
TECHNIQUE テクニック	P12
ADVICE アドバイス	P14
SPECIAL TECHNIQUE スペシャルテクニック	P16

STORY

ストーリー

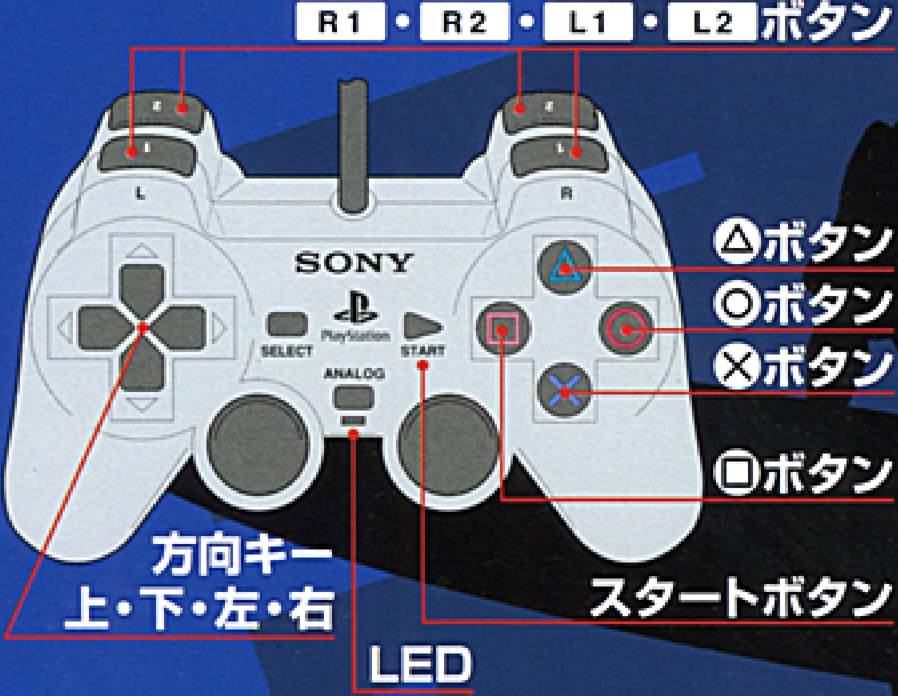
2000年秋待望の第2弾！

世界中の波を堪能できる、本格サーフィンゲーム
「Max Sarfing」シリーズの第2弾。
今回は世界？ヶ所のポイントで
ロング、ショートボードを乗りこなし、
両カテゴリーでチャンピオンを目指す！
全作以上のシビアな波が今、あなたをお迎えいたします。
もちろん、エアリアルの充実、グーフィー、レギュラーもあります。
競技ルールも前回同様、プロサーフィン大会のルールを採用！

名前をエントリーし、サーファーを選んだら即テイクオフ！
さあ今すぐ海原へ漕ぎ出しましょう。
最後に"今度はあきらめずに、必ず最後までトライすべし！"
その先に必ず世界が見えます。

OPERATION

操作方法



コントローラでの操作方法は、アナログコントローラと同じです。
※振動ON／OFFの切り替え時は、LEDの点灯、消灯に関係ありません。
※オプション画面にて、振動のON／OFFの設定ができます。

方向キー（左右）

方向キーに合わせて、プレイヤーが左右（プレイヤーの進行方向）に曲がります。□ボタンとの同時押しで急ターンも可能です。また方向キーの左右を細かく押すことでプレイヤーを左右に振り（漕ぐ）、スピードを得ることができます。

◎ボタン／ジャンプボタン

押したまま波のトップで離すことでジャンプ（エアリアル）します。ボタンを押す長さ（一瞬～３秒程度）により、ジャンプの回転速度が変化します。

✕ボタン／速度調節ボタン

ブレーキをかけることができます。

△ボタン
／テイクオフボタン、プルアウトボタン

波のせり上がりにあわせて押すことで、テイクオフのポイントを決められます。また通常走行時にはプルアウト（この波を終了）します。ワイプアウトをすると得点がマイナスになりますが、プルアウトの場合はマイナスにはなりません。

□ボタン／急ターンボタン

方向キーの左右との組み合わせで、急ターンができます。

また、方向キーを押さずに単独で押すことで減速します。

スタートボタン

ゲームのスタートとポーズができます。

L1、R1ボタン

パドリングの際押すと、スピード調節ができテイクオフポイントを合わせやすくなります（連打の必要はなし）。またテイクオフ後に、R1ボタンを押すとプレイヤーがしゃがみ、L1ボタンを押すとプレイヤーが手を出してしゃがみ水しぶきがでます。

※ パドリングからテイクオフの際、スピードゲージが半分以上にならないと、転んでしまいます。



L2、R2ボタン／使用しません。

セレクトボタン／使用しません。

左スティック／使用しません。

右スティック／使用しません。

※ キーコンフィグで対応するボタンを変えることができます。なおこの解説書では、キーコンフィグ設定１に則してボタンの説明をしています。

START GAME
ゲームの始め方

「プレイステーション」本体に「MAX SURFING 2nd」のCD-ROMをセットし、電源ボタンを押します。次に、「MAX SURFING 2nd」のタイトルがでましたら、方向キーの上下でモードを選び、スタートボタンもしくは◎ボタンを押して決定してください。モード選択画面になります。



★NEW GAME
全８戦でワールドチャンピオンの座を争う、「トーナメントモード」を始めます。名前の入力、キャラクターの選択の後、ワールドシリーズが始まります。

★LOAD GAME
「トーナメントモード」でセーブしたデータがある場合、その途中からプレイを再開します。

★FREEPLAY & VS
「フリープレイモード」を始めます。コントローラが本体に２つ接続されている場合は、２人対戦プレイができます。

★OPTIONS
キーコンフィグやサウンド、振動のON／OFFなどを設定します。

GAME PICTURE

基本画面



1.スピードゲージ

失速するとゲージが0になり、ワイプアウト（転倒）してしまいます。

※パドリングからテイクオフ（ボードで立ち上がる）の際、スピードゲージが半分以上いかないと転んでしまいますので注意してください。

2.ポイント

1回のアタックで得たプレイヤーの得点のうち、上位3つが表示されます。この3つのポイントの合計がヒート終了時の得点になります。

3.タイム

残りタイムがある間は、何度でもアタックできます。タイムが0になるとタイムアウトとなり、現在のアタックが終了次第、ヒートが終了します。

4.プレイヤー

※チューブについて

チューブはステージによって、左右どちらからくるか決まっていない場合があります。ボードがチューブに巻き込まれてワイプアウトしないように注意しながら、チューブインなどのテクニックで、高得点を狙ってください。

EXPLANATION of MODE

モード説明

★トーナメントモード

サーキット全8戦を戦い、ワールドチャンピオンを目指すモードです。



・名前、参加種目決定

タイトル画面から「NEW GAME」を選ぶと、まずプレイヤーの名前入力になります。方向キーの上・下・左・右で文字を選択し、◎ボタンで決定してください。以後同様にして文字を選び、名前を決定してください。その後、ロングボードとショートボード、どちらの大会に出場するか決定します。なお、名前は最大で10文字までです。

ロングボード:通常9フィート以上の長いサーフボードを使用し、エアリアルよりボード上での移動などの技を楽しむ。ユーザーはハワイに多く、現在日本では30代を中心にその人気を伸ばしている。

ショートボード:プロサーフィンの多くはショートボードで行われ、その特性を生かし、エアリアル、ターンなどのダイナミックな技を行うことができる。

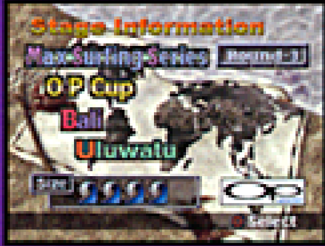


・キャラクター選択

男女2人ずつ計4人のキャラクターの中から使用するキャラクターを選び、その後レギュラースタイル／グーフィースタイルを選択します。キャラクターによって、プレイの特徴が異なりますが、スタイルの違いはプレイ中の見た目だけです。

ゼッケン白（男）：加速はよいが、着水が難しい。
ゼッケン黄（男）：加速は普通で着水がやや難しい。波の影響を受けやすい。
ゼッケン青（女）：加速は普通で着水がやや簡単。波の影響を受けにくい。
ゼッケン赤（女）：加速は悪いが、着水が簡単。
レギュラースタイル:サーフボードに立ち上がった際、左足が前にくるスタンス。
グーフィースタイル:サーフボードに立ち上がった際、右足が前にくるスタンス。

・ステージの情報



舞台となるステージが紹介されます。ステージごとに波の高さが５段階で表示されます。波の高さを見て、適切なボードを選択してください。



・ボード選択

５種類の性能のボードがあり、１種類につき３つの基本グラフィックがあります。性能はそれぞれいろいろな特徴があるので、波にあったボードを選択してください（P.１１参照）。この時 L1 ボタンを押すとステージ情報画面に戻ります。また、ボーナスステージをクリアするごとに、銅・銀・金のスペシャルボードが手に入ります。

・ステージ開始



ボードを選択すると競技開始です。１ステージは予選、準決勝、決勝の３つのヒートに別れていて、各ヒートは４人でポイントを争います。次のヒートに進むにはその中で上位２人までに入らなくてはなりません。上位２人に入ることができなかった場合はステージはそこで終了し、次のステージへ進みます。



・結果・ランキング発表

ステージが終了するとそのステージでの成績に応じてポイントが与えられます。ステージごとのポイントは合計され、シーズンポイントのランキングが発表されます。



・セーブ（メモリーカード差込口１のみ対応）

ステージを終了すると、セーブ確認画面に移ります。ここで「はい」を選択すると途中結果をセーブすることができます（セーブするにはメモリーカードの空き容量が１必要です）。

・シーズン終了

全５ステージをすべて終えるとシーズン終了となります。シーズンポイントのランキング１位を獲得し、ワールドチャンピオンとなることがゲームの目的です。

★フリープレイ＆VS

キャラクター、スタイル、ボードを選び、自由にプレイできるモードです。好きなだけ技を磨くことができます。またコントローラが２つある場合は、２人で交互にプレイをして得点を競うVSモードで遊ぶことができます。



・各種ステージ設定

・ステージ：8種類

・波の高さ：5段階

・波のスピード：5段階

・チューブが来る方向

[Left2] チューブが左側からしか来ません。

[Left1] チューブが左側から来る割合が高くなります。

[Center] チューブが同じ割合で左右から来ます。

[Right1] チューブが右側から来る割合が高くなります。

[Right2] チューブが右側からしか来ません。

・プレイ時間（分）

プレイ時間を決めます。なお１プレイ時のみ∞が選択できます。

●オプションモード

・キーコンフィグ：3種類のキーコンフィグと、振動のON／OFF設定をします。

・サウンドボリューム：BGMと効果音のボリュームを設定します。

・デモプレイ：4種類のプレイを、キー操作をまじえて見ることができます。

EXPLANATION of BOARD
ボード説明



各ステージごとに、波の状態はさまざまです。高得点獲得のために、ステージにあわせたボード選択を心がけましょう。以下の要素を参考にして、これらを参考に波にあったボードを方向キーの左右で選択し、○ボタンで決定してください。



・ボードの特性

Jump：ジャンプ中の回転のしやすさを示します。
Accel.：加速の良さを示します。
Turn：曲がりやすさを示します。

・ボードエディット

ボード選択画面で R1 ボタンを押すと、ボードエディット画面になります。方向キーの上下で編集項目を選び、方向キーの左右で編集内容を選択してください。

Board：ボードのアウトラインの色を決めます。
Logo：各メーカーのロゴと、ロゴ位置を決めます。
Spec：ボードの性能を５種類の中から選びます。
Save：エディットしたボードのデータを保存します。
Load：エディットしたボードのデータを読み込みます。
Exit：ボードエディットを終了し、ステージを開始します。



TECHNIQUE
テクニック

基本的なテクニックについて解説します。



●ジャンプ（エアリアル）

○ボタンを押し、波のトップ（一番上のあたり）で離すとジャンプします。スピードがあればあるほど高く飛べ、ボタンを押す長さによって回転の速度が変化します。なお○ボタンは走行中、常に押していてもかまいません。



●オフ・ザ・リップ

波のトップ付近で、方向キーの下を押しながら□ボタンを押すと急ターンします。スプレー（波のしぶき）が大きいほどポイントは高くなるので、ハイスピードからの急角度ターンを目指してください。なお、□ボタンを押している間はスピードが落ちるので失速しないよう気をつけてください。



●チューブ

チューブに入ると、チューブインのタイムが表示されます。タイムが長いほどポイントは高くなります。チューブに入るには、プレイヤーのスピードがチューブが迫ってくるスピードよりある程度遅くなければいけません。ただし、遅すぎるとそのままチューブに飲まれてしまいます。



●カットバック



プレイヤーが波のブレイクしているパワーゾーンまで行き、180度回転して戻るテクニック。ワイプアウトの危険度が非常に高くなりますが、その分、高得点が狙えます。

●加速



波のトップからボトムに向かって垂直に降りることで最大の加速が得られます。逆に、垂直に上ると減速します。また、チューブの中に入ると、チューブがプレイヤーを押し出そうとするので加速が得られますが、そのままチューブから遠ざかると減速していきます。

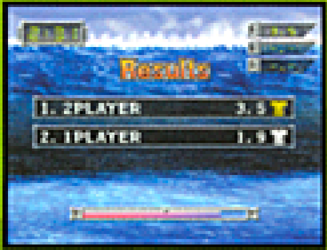
●高得点獲得



得点は次の要素で決定されます。
①一本の波をどれだけ長く乗っていられるか
②エアリアル（ジャンプ）の高さ・回転
③オフ・ザ・リップ等によるスプレーの大きさ
④チューブインした最長の時間

これらの基本テクニックを常に心がけてプレイしてください。基本に忠実なプレイが、ワールドチャンピオンへの近道なのです。

ADVICE
アドバイス



★ボーナスステージについて
３つのボーナスステージがあり、各ステージを２つ優勝することにボーナスステージに進むことができます。ただし最後のボーナスステージは、ワールドシリーズすべて優勝したときのみプレイできます。最良のプレイをしたときは、ステージ1→ステージ２→ボーナスステージ1→ステージ３→ステージ4→ボーナスステージ2→ステージ5→ボーナスステージ3という順序で進んでいきます。なおボーナスステージは決勝の１ヒートのみのプレイとなります。

★波の終了について
１本の波ごとに、乗れる時間が決められています。時間が経過すると強制的にチューブが後方に下がり、波が徐々に平らになっていきます。この状態になるとこいでも加速しにくくなり、波が平らに近い状態になるとスピードメーターが緑になります。プレーヤーがチューブから離れすぎても同様です。また波に乗れる時間は、各ステージ、ヒートごとに異なり、VSモードでは交互にプレイする回数を多くするために通常の半分の長さになっています。

★高得点のポイント
高得点を得るには、より大きなターンを決め、チューブインして、エアリアルをばっちり決めることが重要です。ポイントは、ターン時の◻ボタンや、ジャンプ時の方向キー左右の使い方です。

【プロサーフィン大会のジャッジ】
「サーファーは最もラディカルにコントロールされたマニューバーをクリティカル（危険）なセクションでスピードとパワーを常に出して行わなければならない。サーファーの中でこのようなマニューバーを最も大きな波、そして、または、ベストな波で機能的に長時間あるいは長距離行った者が勝利者となる。」



●テクニックのコツ

・ジャンプ：波のトップで◎ボタンを離すとジャンプできます。波のトップ付近の影のついた部分と明るい部分（色の濃い所と淡い所）あたりを目安に、◎ボタンを離してください。

・急ターン：急ターンは、いわば急ブレーキをかけることと同じようなものです。したがって、波のボトム付近で急ターンすると、スピードが得られなくなり加速ができません。また急ターンによるしぶきは得点に加算され、大きなしぶきほど高得点です。

・加速：波のトップからボトムへ垂直下方向に向かうことで最大の加速が得られ、逆に垂直上に向くと減速していきます。またチューブの中に入ることにより、チューブはプレイヤーを押し出そうとするので減速します。またチューブからあまり遠ざかると減速していきます。

・得点：得点は、一本の波をどれだけ長く滑っていられたか、急ターンによるしぶきの大きさ、ジャンプ（エアリアル）の高さと回転、チューブの中にどのくらいの時間入っていられるか、などで計算されます。長く乗っていることも重要ですが、転倒は減点の対象になるので、自発的にプルアウト（△ボタン）することも重要です。

・チューブ：チューブに入るには、自分のスピードがチューブのスピードよりある程度遅くなければ入れません。また遅すぎるとそのままチューブにのまれてしまいます。波のリップに向かって進み、リップで急ターンして入るのが理想的です。チューブ内でしゃがみ（L1または R1）ボタンを押せば、より加速できます。

・パドリング：パドリングをすると、スピードメーターが上がっていきます。放っておくとプルアウトしてしまうので、パドリングボタンを押すことでテイクオフ位置を調整します。なおスピードメーターが半分以上にならないとテイクオフはできず（メーターが半分を超えると白から赤に変わります）、また波のトップでテイクオフしないと初速が得られずに、すぐ転倒してしまいます。





SPECIAL TECHNIQUE
スペシャルテクニック

★エアリアル時

基本的にプレイヤーが波のトップにいる時に◎ボタンが押されている状態で◎ボタンを離すとジャンプします。◎ボタンの押されている長さ（最大約３秒）でプレイヤーの回転速度が変わります。

【共　通】　・◎ボタンを離してから方向キー左・右:スピン（左右）（通常回転）

【ショートボードのみ】　・方向キー上押しながら◎ボタンを離す :ヘリコプター
・方向キー下押しながら◎ボタンを離す :サイクロン

★通常走行時

ボタンの組み合わせで、さまざまな技が出せます。

【共　通】　・方向キー下押しながら□ボタン:オフ・ザ・リップ（※１）
・R1ボタン :しゃがみます
・L1ボタン :手を出してしゃがみます

【ロングボードのみ】　・方向キー上２回押してから□ボタン:ハングファイブ
・方向キー下２回押してから□ボタン:ハングテン

【ショートボードのみ】　・方向キー下・上押してから□ボタン:フローター（※２）
フローター中に下を向き、□ボタンで降りる。
・方向キー右２回押してから□ボタン:360˚右回転
・方向キー左２回押してから□ボタン:360˚左回転

※１……プレイヤーが波のトップ近辺にいて、波のトップを向いている場合のみ。
※２……プレイヤーが波のトップ付近にいるとき。

使用上のご注意 ●このディスクは"PlayStation"規格のソフトウェアです。日本国内仕様の"PlayStation"および"PlayStation 2"で使用できます。このディスクは NTSC J あるいは FOR SALE AND USE IN JAPAN ONLY の表記のある日本国内仕様の"PlayStation"および"PlayStation 2"にのみ対応しています。海外仕様の"PlayStation"では使用できません。他の機種でお使いになると、機器などの故障の原因や耳や目などの身体に悪い影響を与える場合がありますので絶対におやめください。●ソフトウェアの「解説書」および、お使いになる機種の「取扱説明書」「安全のために」をよくお読みの上、正しい方法でご使用ください。●このディスクを"PlayStation"および"PlayStation 2"本体にセットする場合は、必ずレーベル面（タイトルなどが印刷されている面）が見えるようにのせてください。また、"PlayStation"本体にセットする場合は、中央部分を軽く押し込み、ディスクを安定させてください。●プレイ終了後"PlayStation"本体からディスクを取り出す場合は、本体のオープンボタンを押し、ディスクの回転が完全に止まったのを確認してから行ってください。回転中のディスクに触れると、けがをしたりディスクを傷つけたり本体の故障の原因になりますので、絶対におやめください。●直射日光があたるところや暖房器具の近くなど、高温のところに保管しないでください。湿気の多いところも避けてください。●ディスクは両面とも手を触れないように持ってください。●紙やテープをディスクに貼らないでください。●ディスクにペンなどで書きこみをしないでください。●指紋やほこりによるディスクの汚れは映像の乱れや音質低下の原因になります。いつもきれいにしておきましょう。●ふだんのお手入れは、柔らかい布でディスクの中心部から外周部に向かって放射状に軽くふいてください。●ベンジンやレコードクリーナー、静電気防止剤などはディスクを傷めることがありますので、使わないでください。●ひび割れや変形したディスク、あるいは接着剤などで補修されたディスクは誤作動や本体の故障の原因となりますので絶対に使用しないでください。●プレイ終了後はディスクをケースに戻し、幼児の手の届かない場所に保管してください。ケースに入れずに重ねたりななめに立てかけたりすると、そりや傷の原因になります。●このディスクの中心孔に、指など身体の一部を故意に挿入しないでください。抜けなくなったり、身体を傷つけることがあります。●このディスクを絶対に投げないでください。人体その他を傷つける恐れがあります。●ケースやディスクの上に、重いものを置いたり落としたりすると、破損しけがをすることがありますので絶対におやめください。●お客様の誤ったお取り扱いにより生じたキズ、破損などに関しては補償いたしかねますので、あらかじめご了承ください。●"PlayStation"および"PlayStation 2"本体を液晶方式以外のプロジェクションテレビ（スクリーン投影方式テレビ）にはつながないでください。残像現象（画面の焼き付き）が起こることがあります。特に静止画を表示しているときは、残像現象が起こりやすくなります。●ソフトウェアによっては"メモリーカード"や"PocketStation"が必要な場合があります。詳細はソフトウェアの「解説書」などで確認してください。

健康上のご注意 ●プレイする時は健康のため、1時間ごとに約15分の休憩を取ってください。●疲れている時や睡眠不足の時はプレイを避けてください。●プレイする時は部屋を明るくし、なるべくテレビ画面から離れてください。●ごくまれに、強い光の刺激を受けたり、点滅を繰り返すテレビ画面を見ていると、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす人がいます。こうした経験のある方は、事前に必ず医師と相談してください。プレイ中の画面を見ていてこのような症状や、めまい・吐き気・疲労感・乗り物酔いに似た症状などを感じた場合は、すぐにプレイを中止し、医師の診察を受けてください。●お使いになる機種の「取扱説明書」「健康のためのご注意」をよく読んで正しくご使用ください。



SLPS 02871